

平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場会社名 日本アイ・エス・ケイ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7986 URL http://www.king-ind.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根栄二  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 小林勇司 (TEL) 029-869-2001  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	2,886	11.9	289	24.8	323	25.2	215	26.6
27年12月期第2四半期	2,578	△8.1	231	51.5	258	60.3	170	63.4

(注) 包括利益 28年12月期第2四半期 211百万円(16.0%) 27年12月期第2四半期 182百万円(67.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	12.17	—
27年12月期第2四半期	9.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第2四半期	4,544	2,516	54.4
27年12月期	4,072	2,350	56.7

(参考) 自己資本 28年12月期第2四半期 2,474百万円 27年12月期 2,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	—	—	2.50	2.50
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	0.1	380	△0.7	410	△1.8	270	△1.5	15.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期2Q	17,760,000株	27年12月期	17,760,000株
② 期末自己株式数	28年12月期2Q	12,463株	27年12月期	11,635株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期2Q	17,748,010株	27年12月期2Q	17,749,361株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益並びに雇用の改善がみられる一方で、個人消費の停滞、新興国経済の減速等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、積極的な営業活動に取り組み、技術開発力の強化、経費の削減等諸施策を展開いたしました結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高28億86百万円（前年同期比11.9%増）、経常利益は3億23百万円（同25.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億15百万円（同26.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は45億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億72百万円増加しました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金の増加1億47百万円、受取手形及び売掛金の増加3億93百万円、原材料の増加19百万円等により、5億74百万円増加しました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、投資有価証券の減少8百万円、建物及び構築物の減少20百万円、機械装置及び運搬具の減少13百万円、退職給付に係る資産の減少66百万円等により、1億2百万円減少しました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金の増加1億99百万円、未払法人税等の増加43百万円等により、3億33百万円増加しました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、繰延税金負債の減少29百万円等により、27百万円減少しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金の増加1億71百万円等により、1億66百万円増加しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年2月19日公表の業績予想に変更はありません。なお、業績見通しに変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等  
を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本  
剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更してありま  
す。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得  
原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更して  
おります。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行ってあり  
ます。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財  
務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58—2項(4)、連結会計基準第44—5項(4)及び事業分離  
等会計基準第57—4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわた  
って適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間における、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する  
実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1  
日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間における、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	202,597	350,244
受取手形及び売掛金	1,568,271	1,961,816
商品及び製品	136,773	147,828
仕掛品	26,989	23,305
原材料	147,054	166,363
繰延税金資産	24,401	27,906
その他	2,227	5,143
貸倒引当金	△156	—
流動資産合計	2,108,157	2,682,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	479,104	458,717
機械装置及び運搬具(純額)	134,658	120,967
土地	980,731	980,731
その他(純額)	6,462	13,493
有形固定資産合計	1,600,956	1,573,909
無形固定資産		
ソフトウェア	4,690	3,905
電話加入権	7,084	7,084
無形固定資産合計	11,774	10,989
投資その他の資産		
投資有価証券	137,286	129,016
退職給付に係る資産	129,741	63,729
敷金及び保証金	83,981	83,910
その他	310	310
投資その他の資産合計	351,318	276,965
固定資産合計	1,964,049	1,861,865
資産合計	4,072,207	4,544,472

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	835,216	1,034,726
未払金	159,925	182,607
未払法人税等	99,202	142,835
未払消費税等	75,529	46,010
賞与引当金	44,775	46,470
その他	228,801	324,442
流動負債合計	1,443,450	1,777,094
固定負債		
繰延税金負債	115,153	85,500
役員退職慰労引当金	36,983	40,170
厚生年金基金解散損失引当金	56,239	56,239
その他	70,206	68,808
固定負債合計	278,582	250,718
負債合計	1,722,033	2,027,812
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,090,800	1,090,800
資本剰余金	64,000	64,000
利益剰余金	1,116,350	1,287,949
自己株式	△1,785	△2,164
株主資本合計	2,269,364	2,440,585
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,280	33,596
その他の包括利益累計額合計	40,280	33,596
非支配株主持分	40,529	42,477
純資産合計	2,350,174	2,516,659
負債純資産合計	4,072,207	4,544,472

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,578,725	2,886,588
売上原価	1,805,392	1,997,660
売上総利益	773,332	888,928
販売費及び一般管理費	541,365	599,442
営業利益	231,967	289,486
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1,367	1,628
作業くず売却益	6,538	4,552
助成金収入	1,050	750
補助金収入	14,970	25,350
その他	3,049	2,198
営業外収益合計	26,976	34,480
営業外費用		
手形売却損	177	37
その他	43	0
営業外費用合計	220	38
経常利益	258,722	323,928
特別損失		
固定資産除却損	3	—
特別損失合計	3	—
税金等調整前四半期純利益	258,719	323,928
法人税、住民税及び事業税	87,835	134,812
法人税等調整額	161	△28,802
法人税等合計	87,997	106,009
四半期純利益	170,721	217,918
非支配株主に帰属する四半期純利益	111	1,948
親会社株主に帰属する四半期純利益	170,610	215,969



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	170,721	217,918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,417	△6,683
その他の包括利益合計	11,417	△6,683
四半期包括利益	182,139	211,234
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	182,027	209,286
非支配株主に係る四半期包括利益	111	1,948

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	OAフロア 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高										
1. 外部顧客への 売上高	741,350	724,892	900,293	78,644	103,590	2,548,770	29,955	2,578,725	—	2,578,725
2. セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	4,212	—	—	4,212	—	4,212	△4,212	—
計	741,350	724,892	904,505	78,644	103,590	2,552,982	29,955	2,582,938	△4,212	2,578,725
セグメント利益	113,410	55,055	99,001	7,701	75,822	350,991	4,977	355,968	△124,001	231,967

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△124,001千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	OAフロア 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高										
1. 外部顧客への 売上高	995,132	786,105	895,344	64,850	108,231	2,849,663	36,924	2,886,588	—	2,886,588
2. セグメント間の 内部売上高又は振 替高	—	—	7,131	—	—	7,131	—	7,131	△7,131	—
計	995,132	786,105	902,475	64,850	108,231	2,856,795	36,924	2,893,720	△7,131	2,886,588
セグメント利益	190,616	74,361	90,335	7,687	83,661	446,662	7,526	454,188	△164,702	289,486

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。  
 2 セグメント利益の調整額△164,702千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。